

新冠にまつわるお話しを集めた 新冠百話

第六話

「町内のアイヌ語地名」

新冠川を中心として（要約文）

新冠には、多くのアイヌ語地名がありますが、現在の地区ごとに主なものを紹介します。アイヌ民族の自然へのまなざしが感じとれます。

- （1）市街地区（本町・中央町・北星町・東町）
ウライ（ベツ）：ウラリ川のことです。ウライ「魚のヤナ」の意味で、昔は魚がたくさんいた川であったと思います。
- （2）高江地区
ポロヌプリ：現在の判官館です。ポロ・ヌプリ「親（大きな）・山」という意味です。
- （3）朝日地区
ソーパライ：チヨリパライ川と呼ばれています。ソー・パラ・イ「滝・広い・ところ」という意味とされます。
- （4）西泊津地区
ポンハツクツ：中央牧場付近を流れる川です。ポン・ハツ・クツ「小さな・ブドウの実・コクワの実」という意味です。
- （5）大富地区
マウニソロ：マニソロ川と呼ばれている川です。マウニ・ウシ・ソロ「ハマナス・群生する・所」という意味です。
- （6）万世地区
リクンサル：アラキファームのある高台を呼んでいます。リク・ウン・サル「高い・ある・茅」という意味です。
- （7）明和地区
アクマツプ：明和と万世地区の境界となっている川です。アク・オマ・プ「私・飲む・入る・所」、アク・オマ・プ「仕掛弓・ある・所」とも理解されますが、定説はありません。
- （8）新栄地区
セブ：新栄と泉地区の境界を流れるセブ川のことです。セブ「広い」という意味で、昔から川原が広いことがわかります。
- （9）泉地区
ポクヤチ：通称「ポキヤツプ沢」と呼んでいます。松浦武四郎の日誌によるとポクヤチ「下の（が）・湿地（泥）」と解されています。
- （10）緑丘地区
ペンケムヌエブ：教会の裏を流れる川です。ペンケ・ムン・ヌエ・プ「上にある・草・はく・所」という意味があります。
- （11）古岸地区
カツクム：菱沼さん宅の前を流れる川です。松浦武四郎の日誌には「カツクム（柄杓）」と解されています。
- （12）若園地区
ボンスネナイ：畠山さん宅の前を流れる川です。ボン・スネ・ナイ「小さな・灯り・沢」の意味です。
- （13）節婦地区
ポロヌプカ：日高軽種馬共同育成センターのある高台と思われれます。ポロ・ヌプカ「大きな・原野」という意味です。
- （14）岩清水地区
オケルンペ：岩清水ダムの約一キロメートル上流にある川です。オケルン・ウン・ペ「そこに・家・ある・所」という意味と思われれます。

～夕暮れ時の交通事故防止～

- ドライバーは早めのライト点灯を
- 歩行者は夜光反射材の着用、明るい服装を
- 道路の横断は横断歩道を利用しましょう 静内警察署

火災・救急出動状況 () かつこ内は前年同期

区分	火災件数	救急件数	
9月	1件 (0件)	32件 (21件)	
30年1～9月	1件 (3件)	230件 (194件)	
交通事故発生状況 () かつこ内は前年同期			
区分	発生件数	死者	傷者
9月	0件 (0件)	0人 (0人)	0人 (0人)
30年1～9月	4件 (2件)	0人 (0人)	5人 (3人)

人の うごき

(平成30年9月末現在)

人口	5,579人	(前月比 - 2人)
男	2,734人	(前月比 - 6人)
女	2,845人	(前月比 + 4人)
世帯	2,751世帯	(前月比 - 8世帯)